

平成 20 年 4 月 21 日

関係各位

株式会社日本リート
代表取締役社長 松島 敬尚

耐震強度不足問題に対する弊社の対応について

耐震強度不足問題に対する平成 20 年 4 月 21 日現在の弊社の対応状況を下記の通りご報告致します。当該物件の区分所有者の皆様をはじめ、関係各位には多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。尚、本物件の名称等については、区分所有者様・住民様への配慮から公表を差し控えさせていただきます。

記

1. 弊社の方針

弊社が事業主として販売した分譲マンション（以下 本物件）について、設計の構造計算段階で建築士による計算入力ミスがあり耐震強度が不足していることが平成 18 年に判明致しました。

以降、弊社は瑕疵担保責任を全うすることを通じて社会的責任を果たすため、特定行政庁である大阪市のご指導の下、耐震是正工事を実施すべく工事内容の承認を含めた許認可取得をはじめとする耐震基準是正対策を行っており、建築主としての責任を全うさせていただく為、耐震強度の基準を満たし、住宅としての完全な性能を回復すべく工事を最後まで完工させていただき所存でございます。

2. 弊社の対応

耐震強度不足が明らかになった後、本物件の区分所有者様に是正対策・進捗状況等について説明会や個別面談を通じてご説明をさせていただいております。

また、大阪市から避難勧告を出すに至る物件の状態ではないとのご判断をいただいておりますが、区分所有者様に少しでも安心して生活していただけるように、ご希望の方々に対して仮のお住まいを提供させていただいております。

是正工事案については、大手設計会社に作成を依頼したうえで、大阪市のご指導により財団法人建築防災協会へ提出し、同協会の委員会にて指導を賜り、本年 1 月に工事内容についての承認を頂き、工法につき大臣認定を取得、大阪市より建築確認許可を頂きました。

現在、着工に向けて工事準備を行っている状況にあります。

3. 再発の防止について

今後も大阪市のご指導の下、関係企業と協力し、一日も早く本物件の耐震強度を是正して、区分所有者様・住民様に本物件にお戻りいただけるように努め、また、再発防止に向け、構造計算の厳密化及びダブルチェック体制の強化徹底、社内意識の改革徹底等、本問題に対し、全社一丸となって全力で取り組む所存でありますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上